

TOPICS



服部華奈さん(写真左側)と片野 遙さん(写真右側)は、子どもと接するのが大好きで、将来は浦河で子どもたちに教える仕事がしたいと保育園で職業体験。



小石川わかかなさん(左の写真の中央)と久保理聖さん(左の写真の右側)は、お世話をするのが好きで将来、人の役に立つ仕事をしたいと考え、老人ホームで職業体験。



浦河高校「総合的な学習の時間」地域学習発表会 まちづくりへ提言

浦河高校3年生の「総合的な学習の時間」地域学習発表会が総合文化会館で行われました。

3クラスの代表8班が「浦河の軽種馬産業」「介護保険及び老人福祉対策」「観光を通じたまちづくり」「地域の子育て支援」の4つのテーマを学習し発表。観光では「特産品に馬をPRするシールを貼ってはどうか？」など、新しいアイデアが提言されました。

11月14日



今年度2名が受賞

平成24年度日高振興局長表彰

11月19日、日高振興局長表彰の社会福祉事業功労で民生・児童委員として功績が顕著な佐藤尚志さん、社会福祉施設職員として

優秀で模範となった本巢雄介さんの2人に、浦河町役場で日高振興局保健福祉環境部の近藤哲司環境福祉部長から表彰の伝達が行われました。



「馬文化」出前教室

北海道日高振興局

11月20日、日高振興局が主催する「馬文化 出前教室」がJRA日高育成牧場の協力のもと、東部小学校3年生を対象に行われました。この出前教室は、馬は地域の基幹産業や観光資源でもあり、将来を担う子どもたちに少しでも馬を知ってもらおうことを目的として、小学校から申込みを受け、関係団体と協力し実施しています。